



立三かわら版

発行人 立川三丁目町会
 編集 広報部
 第37号 令和5年2月発行
 ホームページ 立川三丁目町会
 町会いんぷお

【定例役員会開催】

2月10日(金)午後7時より令和4年度第10回定例役員会を開催いたしました。参加者は専門部、各地区理事、併せて15名でした。議題は1、節分祭についての報告 2、防災訓練について 3、地区部会開催について 4、町会長推薦委員会について 5、総会日程の変更について 6、元徳稲荷神社総代会よりのお知らせ 7、「区民交通傷害保険」について 8、その他でした。1、については関連記事がありますのでご参照ください。2、は予定通りに2月26日に防災訓練を行うとのことでした。3、は各地区で理事さんに予定を組んでもらい地区部会の開催をお願いしました。4、は役員会、終了後に常任理事より推薦員会の説明を受け、推薦作業に入るようお願いします。5、は総会の決算報告書などの作成に時間がかかるため5月に総会の開催をずらす提案を行い、了承して頂きました。6、は5月11日に元徳稲荷神社鎮座三百五十年の祝賀会を行いますので、その準備に総代会、町会の皆様のご協力をお願いしました。7、は昨年と同様の方法で傷害保険の申込みを受け付ける旨の報告がありました。次回の定例役員会は3月10日(金)の予定です。

【地区部会開催】

地区部会が2月20日(月)より始まりました。議題は1、町会長の選出・信任について 2、次期専任理事・理事の選出 3、その他です。現理事さんの任期は3月までで、4月より新しい理事さんになります。

◀元徳稲荷神社の縁日▶ 第2回

「東京の縁日風土記」より

「そんなにいそいでどこへ行く」と、日本人の多くが気づきはじめた昭和四十年代の後半だった。町の古老がふと指おりかぞえてみると、元徳稲荷がまつられてから三百年の歳月が流れたことになる。それを機会に、社を改築しようとの話もち上がり、社殿に鳥居、石垣をととのえたのが昭和四十八年である。五月六日に、三百年祭が盛大に行なわれた。そのとき、「縁日がなくてはお稲荷さんもさびしかろう」と誰かがいいだし、町民は同調した。早速、本所署に道路使用願いを出したが、三百年も続いたという実績は認められた。同年六月六日から、毎月六日と二十二日(四月から十月まで)に前の通りを車どめし、縁日が開かれるようになった。続く



えんにち

☆元徳稲荷神社改修工事のお知らせ☆



日頃は元徳稲荷神社にお参りいたさき誠にありがとうございます。3月6日より神社の改修工事に入ります。何かとご迷惑をおかけしますが、ご了承をお願いいたします。

元徳稲荷神社節分祭



お祓いを受ける子供たち



豆まきが始まります



神社に集まった善男善女



子供たちにお菓子を配布



● 豆まき ● 豆まき ● 豆まき ●

2月3日金曜日、元徳稲荷神社境内にて、3年ぶりに、節分の豆まきが行なわれました。7町会のご協力もあり、お子様、保護者の方を含め、400名以上の皆様に集まっていただきました。5人の年男、年女、総代の方々による豆まきが始まり、お集りの皆様に受け取っていただきました。お手伝いいただいた方々、お集まりいただいた皆様のご協力で大盛況のうちに、終了致しました。ありがとうございました。

訃報 井口 晟様 79歳 2月13日ご逝去されました
 井口 晟様は第10代町会長を歴任されました
 ご冥福をお祈り申し上げます

【3月事業等予定】

3月3日(金)	19時	幹部役員会
3月10日(金)	19時	定例役員会
3月11日(土)	8時半	資源回収
3月11日(土)	12時	長寿会
3月31日(金)	19時	幹部役員会

